

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 足立 信也 殿

所在地 大分市大字本神崎 697 番 4
団体名 NPO 法人 福祉コミュニティ KOUZAKI
代表者氏名 会長 安達 立春
電 話 097-576-0561
担当者名 XXXXXXXXXX
担当者連絡先 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第 5 条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 地域の賑わいは「交流」から生まれる
2. 事業の概要
私達「こうざき」では、少子高齢化に対応しながら、人と人、物と物の交流を活発にすることで、地域の力をつけようと 40 年余りにわたり、地域づくり(コミュニティ活動)に取り組んできました。
「こうざき」自然海浜公園を活用した遊びの場、「みんなの家」を活用した、地域の支え合いの場。
本年は、「日本語教室」を開き、留学生や技能実習生との交流を進め「支え合いのこうざき」に万国旗を上げます。
3. 事業費 690,000 円
4. 交付申請額 300,000 円
5. 概算交付 概算交付を希望する。
概算交付を希望しない。
※ 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。
6. 添付書類 (1) 団体調書(様式 1-1、1-2)
(2) 事業計画書(様式 2)
(3) 収支予算書(様式 3)
(4) 団体要件・事業要件確認シート(様式 4)
(5) 誓約書(様式 5)
(6) 規約、会則、定款等の写し
(7) その他市長が必要と認める書類

(i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)
(ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団 体 調 書

1 団体の概要

団 体 名	(ふりがな) ふくしこみゆにていこうざき NPO 法人 福祉コミュニティ KOUZAKI				
住 所	〒 879 - 2111 大分市大字本神崎 697 番 4 みんなの家				
代表者氏名	(ふりがな) あだち たつよし 会長 安達 立春	FAX (団体)	097-576-0053		
電話 (団体)	097-511-3431	E-mail (団体)	t-inao@hyper.ocn.ne.jp		
設立年月日	平成 20 年 2 月 17 日	ホームページ	有	無	団体構成員数 110 人
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ)	3	その他の分野		1. 7. 13
連絡責任者 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	住所	[REDACTED]			
	氏名	[REDACTED]	FAX	[REDACTED]	
	電話	[REDACTED]	E-mail	[REDACTED]	
主な活動地域	<input type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> 大分中央 <input type="checkbox"/> 大分東部 <input type="checkbox"/> 大分西部 <input type="checkbox"/> 大分南部 <input type="checkbox"/> 南大分 <input checked="" type="checkbox"/> 鶴崎 <input type="checkbox"/> 大南 <input type="checkbox"/> 植田 <input checked="" type="checkbox"/> 大在 <input checked="" type="checkbox"/> 坂ノ市 <input checked="" type="checkbox"/> 佐賀関 <input type="checkbox"/> 野津原 <input type="checkbox"/> 明野				
団体の活動目的 ※簡潔明瞭に記入してください	本神崎地区住民、大分市民に対して、環境保全、美化、住民相互の支え合い子どもと若い親世代の参画による活動を通し、楽しく憩え、安心して暮らすことができ、子どもたちの声が響きわたる地域社会の実現に寄与することを目的とする。				
これまでの 主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数	
	2,006 年～	海岸清掃(ウミガメが帰ってくる環境づくり) 継続	年 12 回	延べ 600 名	
	2,007 年～	ウミガメ祭り・夏休み少年少女環境教室 継続	1 回	50 名	
	2008 年～	有価物集団回収活動継続	年 12 回	延べ 100 名	
	2018 年～	交流拠点みんなの家運営・認知症カフェ 子ども食堂・各種少グループ支援	年 160 回	延べ 2,400 名	
これまでに補助 や委託を受けた 実績	年度	補助 (委託) 元	補助事業名	金額	
	平成 22～	大分県	環境関係各種補助事業	累計 2,350,000 円	
	平成 23～	大分市	1%応援事業	累計 3,540,000 円	
	平成 29～ 令和 1	毎日新聞 厚生文化事業団	ともにつくる認知症カフェ 立ち上げ助成	1,000,000 円	
	平成 30～ 令和 2～4	大分市	多世代ふれあい交流事業 神崎漁港漂着物回収委託事業	累計 2,800,000 円 850,00 円	

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

1%応援
事業補助
対象事業
を記載

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回 数 (延べ)	予 算 額 (千円)
地域の賑わいは 「交流」から 生まれる。	海浜公園の施 設整備と環境 保全活動の充 実強化	4月 ↓ 翌年3月	こうざき 自然海浜 公園	10,000人	30回	690
小 計					30(a)	690(c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者 の予定人数 (延べ)	実施予定 回 数 (延べ)	予 算 額 (千円)
海開き安全祈願祭	神事と直会	6月23日	こうざき 海岸	100人	1回	150
視察研修・交流会	バス旅行 懇親会	7月	みんなの家	300	4回	200
小 計					5回(b)	350(d)

合 計	(a)+(b) 35回	(c)+(d) 1,040
-----	----------------	------------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(a)+(b)	(c)/(c)+(d)
	86%(A)	66%(B)
全活動に占める公益的活動の割合 {(A) + (B)} ÷ 2 × 100 ※小数点以下は四捨五入してください。	76%	

事業計画書

事業名	地域の賑わいは「交流」から生まれる	
事業内容	主な対象者	大分市民
	内容	① キャンプ場の施設整備 <ul style="list-style-type: none"> ■ バンガロー ■ 固定テント設置 ② 環境保全活動 <ul style="list-style-type: none"> ■ 海浜希少動植物の説明・解説 チラシ・看板・表示名版の製作 ■ 松林の復活 黒松の植林・下枝打ち ■ ハマボウの植林・草刈り
事業スケジュール ※別紙添付可	時期(月) 毎月第4 日曜日 5~6月 7~8月 3月	内容 ① 海岸清掃 海岸清掃と共に、専門家による講演、観察会の実施 ② 日本語教室 → 市内在住の技能実習生との交流 ③ チラシ・看板・名札製作 ④ 海水浴場客の受け入れ <ul style="list-style-type: none"> ■ ハマボウ鑑賞ウォーキング ■ 夏休み少年少女ビーチ環境教室 ⑤ 黒松・ハマボウ・海浜植物の植林・育林活動
広報計画・方法 ※参加市民等の受益対象者の増加に向けた具体的な広報計画等	※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な工法計画等を記載してください。 1. ITを活用した情報の発信 ① ホームページ ② SNS ③ インスタグラム等によって、常に新しい情報を提供し万全を期している。 2. ケーブルテレビや新聞等マスメディアの活用 3. 校区内の回覧配付・地元小・中学校へチラシ配布等	
自己収益金の拡大に向けた取り組み ※自己収益金とは会費収入、事業収入や寄付金収入等であり、補助金や交付金による収入は含まれません	自然海浜公園の海の家、キャンプ場、BBQコーナ、駐車場利用料金や、カー・サップ・浮き輪などの貸し出しによる収入が、全収入の7割に達している。コロナ禍では、若者を中心とする小グループの利用者が、帰ってこの3年間増加している。2023年には若者をターゲットに、昨年よりITを活用しSNSで情報発信するとともに、予約システムを整えたので、収入増が期待できる。	
見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか	こうざき自然海浜公園利用者への利便性を高めることができる。 ゴミ問題や環境問題の実施の場、啓発の場として市民に提供することができる。 地元小中学校児童・生徒との協働を通し、「ふるさとづくり」を体験させる。 留学生や技能実習生対象に、日本語教室を開設し国際交流の足掛かりをつくる。	
新規事業・ 継続事業の別	※申請事業について、該当する□にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 <input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。	

収支予算書

事業名：地域の賑わいは「交流」から生まれる

1 【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金収入	300,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	50,000	
事業収入	100,000	BBQ施設
寄附金収入	50,000	
その他	190,000	自己資金
合計	690,000	

2 【支出】

(単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	10,000	講師謝金
旅費	0	
消耗品費	80,000	PCインク 40,000 草刈チップ 30,000 コピー用紙 10,000
燃料費	20,000	草刈り機用混合油
食糧費	40,000	作業時お茶
印刷製本費	40,000	チラシ印刷
通信運搬費	0	
広告料	0	
保険料	20,000	イベント参加者保険料
手数料・委託費	230,000	電気工事 5万・掲示板製作 3万・BBQ屋根工事 15万
使用料・賃借料	0	
原材料費	220,000	木材、屋根等
備品購入費	30,000	電動チェーンソー替刃
合計	690,000	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。